

大日本育英會法案特別委員會議事速記錄第一號

貴族院議會第八十四回

昭和十九年二月一日(火曜日)午前十時九分開會  
○委員長(子爵野村金三郎) ソレデハ開會  
致シマス

○山岡萬之助君  
私ハ大臣ニ對シテ一二一事  
伺ヒマシテ、後ハ政府委員ニ伺ヒタイト思  
フノデスガ、岡部文相御就任以來非常ニ文  
教ノ方面ニ面倒ナ問題ガアツテ御心勞ニ相

成<sup>シタ</sup>點ニ付テハ、外ノ諸君ト共ニ深ク敬意ヲ表スル者デアリマス、昨日ノ質問應答デ本案ニ關スル教育上ノ大體ノコトハ濟ンデ居リマスルノデ、私ハ法案自體ニ付テ御尋<sup>フ</sup>スルノデアリマス、今日財團法人デ此ノ事業ヲ行<sup>フ</sup>テ居ラレルノデアリマシテ、ソレニ對スル資金トカ、之ニ牽聯スル事柄ハ法律等ヲ以テシマスルト、長イ問題ニナリマスルカラ、基礎ハ強固ニナルト思ヒマスガ、其ノ財團法人ト云フコトヲ離レテ、斯<sup>キ</sup>ウ云フ別ナ法人ヲ作ル爲ニ、法律ヲ其ノ意味ニ於テ御出シニナッタト云フ、サウ云フ必要ハドウ云フ意味カラ御考ヘニナッタノデアルカ、言葉ヲ換へレバ、財團法人デモ立派ニヤツテ行ケルノデヤナイカ、資金ノ問題位ハ法律ニ依<sup>ツ</sup>テ適當ニヤツテ行<sup>フ</sup>タ方ガ宜イ、コンナ風ナコトヲ考ヘラレマスノデ、私ハ此ノ御提案ニナッテ居リマスノヲ見テ、法人ヲ作ル爲ニ特ニ出來タヤウナモノデ、資金ト云フ意味ヨリモソ<sup>チ</sup>ニ力ガ入<sup>ツ</sup>テ居ル

○政府委員(永井浩吉) 本法案制定ノ理由  
ニ付テノ御尋デゴザイマス、只今御尋ノ中  
ニモアリマシタ如クニ、資金ヲ確保致スト  
云フ意味デ法案が出来テ居リマスコトハ、  
確カニ其ノ一つデアリマスト同時ニ、先般  
大臣ヨリ御説明ガアリマシタ如クニ、本貸  
費ハ五年据置、二十五年償還ト云フ長期ニ  
瓦リマシテノ關係デゴザイマスノデ、之ヲ  
安ンジテ貸シ、借レルト云フコトニ於キマ  
シテモ、法律ヲ以テ制定致シマスルコトガ  
適當デアリマスルト存ゼラレマスルト共ニ、  
斯ウシタ國家的ナ規模ニ依リマスルモノデ  
アリマスルカラ、一層此ノ法案ヲ以テ、法  
律ヲ以テ其ノ基礎付ケヲ確カニシテ行クト  
云ツタヤウチ意圖カラ、斯ウシタ特別法ノ制  
定ヲ御願ヒ致シテ居ルヤウナ次第デゴザイ  
マス、尙是モ亦大臣御説明ノアリマシタコ  
トヲ繰返スヤウデアリマスガ、本法案運用  
ニ當リマシテノ貸費ニ付キマシテハ、無論  
無利子ノ貸費ヲ致スモノデアリマシテ、此  
ノ利子ニ付キマシテハ、國庫ヨリ毎年之ガ  
補助ヲ仰グコトニナリマシテ、初メテ運營  
ノ全キヲ期スルコトニ相成ルノデアリマス  
ノデ、サウシタ利子國庫補給ノ關係カラモ、  
此ノ法律ヲ以テ長期ニ瓦ル關係ヲ明定致シ  
ゴザイマスノデ、併セテ附加ヘテ置キタイ  
ト思ヒマス

法律ヲ要シ、又左様ニサシルコトガ適當ダタノデアリマシテ、是カラ法人ノ本質ニ付テ伺ヒタイ次第ニアリマス、ソレハ何ノ爲ニサウ云フ御尋ヲスル必要ガアルカト申セバ、本案ノ組立ガ法人ノ本質カラ出テ來ルノニアリマシテ、其ノ本質ガハツキリスルト、此ノ組立テタ各條項ガ適當デアルヤト云フコトガ直チニ判斷出來ルヤウニナシテモ、法人ノ本質ガ明カニナツテ居ルコトスカ、或ハ其ノ區別ガ撤廢サレタト申シマガ私ハ必要ト考ヘマスノデ、茲ニサウ云フテ法人ノ事業ヲ運營シテ行ク場面ニ於キマ御尋ヲ致ス次第ニアリマス、近時公私ノ別ト云フモノガ次ニ近寄テ來タト申シマスカ、或ハ其ノ區別ガ撤廢サレタト申シマスカ、サウ云フ風ニ進ンデ行ク傾向デアリマス、ソコデ特別法ヲ以テ、特別ナ法人ガ段々ト設ケラレテ居ルコトハ申ス迄モナインコトデアリマス、而シテ其ノ行フ事務ガ公ノ性質ヲ有スル場面ニ於チハ、其ノ事務ヲ行フモノヲ公務員トスル、是方今日立法ノ一傾向デアルノニアリマス、本法案ニ依ル法人ガ民法ノ公益法人デナイコトハ、案ノ第九條ニ於テ、民法ノ規定ヲ準用スルト特ニ定メテ居ルコトデ明カデアルト思ヒマス、併シ法人ノ役員ニ對シテ民法ノ法人ニ規定スルガ如クニ、其ノ職務違反ニ對シテ過料ノ規定ヲ設ケテアルノニアリマス、斯

リマス、併シ私ハ此ノ本案ニ規定致シマス  
ル法人ノ事務ヲ検討シテ見マシテ、其ノ事  
務ハ公務デアルト考ヘルノデアリマス、從ツ  
テ此ノ法人ハ公法人ニ近イモノデアツテ、外  
ノ營團トカ或ハ金庫トカ云フガ如クニ  
私法人ニ近イモノデハナイ、斯様ニ考ヘル  
ノデアリマス、ソレガ即チ私法人ニ近イカ、  
公法人ニ近イカト云フ所ノ本質ガ決リマス  
ルト、立法上ノ建前ガ決ツテ來ルト、斯ウ思ヒ  
マス、私ハ法律ノ理論ヲ少シク申上ゲマシ  
タガ、サウ云フコトハ唯此ノ材料トシテ一應  
申上ゲタダケデアリマシテ、此ノ法人ノ事  
務ガ文部省所管ニ於テ極メテ育英ノ爲ニ重  
要デアル、即チ文部省行政事務トサウ離レ  
タモノデナイ、斯ウ云フ風ニモ思ハレルノデ  
アリマス、理論ハ一々承ル必要ハアリマセ  
ス、文部大臣ノソレニ對スル何カ御考ヲ率  
直ニ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(子爵岡部長景君)此ノ育英會ニ於キマスル主體ハ法人ト云フコトニ規定シテアルノデアリマスルガ、他ノ營團ト其ノ事業、目的ニ於テハ違ヒマスルガ、法人的ノ實質ニ於キマシテハ稍々類似ノモノガアリマスルノデ、從來營團ニ認メラレマシタ此ノ程度ノ罰則ヲ、此ノ育英會ノ此ノ法律ニモ設ケテ差支ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、育英會ハ全面的ニ國家ノ補助ニ依ツテ事業ヲ營ムモノデアリマスカラ、此ノ點力ラ申シマシテモ、監督上其ノ運營ノ適正ヲ

○山岡萬之助君 御説明ニ依ツテ此ノ資金ノ關係、從ツテ利子問題、サウ云フコトニハ少シ疑フノデアリマスガ、ドウ云フ御考デ御提出ニナリマシタカ、簡単デ宜シウゴザ

○山岡萬之助君 御説明ニ依リマシテ、大體私ノ考ブル所ト合ヒ、了解致シマシタガ、私法唯進ンデ今一ツ御尋ネ致シマスガ、私法人デナイト云フ御話デアリマスルガ、私法人デナイコトハ確カデアリマスルガ、ドッチカト云フト寧ロ公法人ニ近イモノデアルト云フコトヲ御認ミニナルヤ否ヤ、サウ云フ風ニナツテ來ルト、私ハ此ノ罰則ヲ設ケルコトガ適當デナイト、斯ウ云フ風ナ議論ニナルノデアリマスルガ、併シ此ノ法案自體ニ對シテ今日彼此レ申ス考ヘハナインデ、寧ロ此ノ運營ラシテ正シイ道ヘ導キタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスルガ、其ノ點ヲ今一度大臣ニ承リタイ

マセヌノデ、ソレデ只今御尋デハゴザイマセヌデシタカモ存ジマセガ、第三條ニ「大日本育英會ノ基金ハ百萬圓トス但シ主務大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ増加スルコトヲ得、政府ハ大日本育英會ノ基金トシテ百萬圓ヲ支出スベシ」ト云フ規定ヲ置キマシタ所以ノモノハ、此ノ百萬圓ヲ基金トシテ政府ガ支出云フコトニ依ツテ、先程申シマシタ財團的性格ト云フコトガ、多少是ナクシテハ曖昧デアルカモ分ラナイ所ヲ、之ヲ支出スルコトニ依ツテ財團的ナ性格ヲ明確ナラシメタノデアリマス、重ネテ申上ゲマスガ、此ノ點ニ於キマシテハ、本法人ハ財團法人的ナル特別法人デアルト云フ性格ヲ三條デ明確ニ致シマシタ次第アリマス、次ニ本法人ハ私法人ナリヤ公法人ナリヤト云フコトデゴザイマスガ、是ハ只今御覧見ノ通りニ、私法人的ナモノデハナイコトハ、事業ノ性質カラ申シマシテ明カナモノダト思ヒマス、矢張リ是ハ公法人的ナルモノデアルト云フコトハ明確ニ申セルコトダト思ヒマス、唯ソレニ付テハドウシテ、此ノ罰則等ニ付テ比較的細カニ規定シテアルノデ、是デハ如何ニモ私法人的ノ色彩ガ強イデハナイカト云フ御尋ノヤウニ同フノデアリマスガ、此處ニ掲ゲマシタル諸條項ト云フモノハ、是ハ他ノ特別法ニ依ル各種ノ營團、是等モ公法人的ナル色彩ノ濃厚デアリマスルモノデアリマスガ、斯ウシタ各種ノ營團法ニ於キアルトハ申シナガラ、事業ノ性質ガ只今申上ガマシタヤウニ、全面的ニ國家ノ補助ニ

依ツテ經營サレルノデアリ、而モ是ハ相當長期ニ瓦ツテノ金錢ノ貸借等ヲ取扱フモノデアリマスルノデ、是ハ矢張リ此ノ程度ノ罰則ヲ置イテ置キマスルト云フコトガ、斯ウシタ事業ノ監督上必要ナモノデハナイカト思ハレルノデゴザイマス、繰返シテ簡單ニ申上ゲマスレバ、無論公法人的ナル法人デハゴザイマスガ、事柄ノ性質上、他ノ特殊法ニ依ル營團ト同様ノ罰則ノ規定ヲ此處ニモ準用シタト云フニ過ギナイ次第デゴザイマス

則ヲ以テ臨ムカニ差が出來ナケレハ、變ツテ居ラヌ、私ハスクノ如ク育英ト云フ國家ノ公ナ、何ト申シテ宜イカ、崇高ナ事業ヲ行フ場合ニ於テハ、唯金錢ヲ貸借スルト云フヤウナ法人ト同ジヤウナ形ヲ採ルコトヲ誠ニ適當ナラズ、斯ク考ヘルノデアリマスカラ、茲ニ之ヲ申スノデアリマス、而シテ本案ノ法人ハ、官ノ任命デアリ、又其ノ職務違反ガアツタ時ハ解職ガ出來ルヤウニナツテ居リマス、結局法人ヲ取締ルト云フコトハ、任命ノ場合、役員任命、役員ノ解職、而シテ過料、斯ウ云フ風ニナツテ、過料ハ役員ノ任命モ解職モ出來ナイ場合ニ、是ハ必要ナノデ、役員ノ解職、任命ヲ持ツテ居テ、尙過料ヲ持ツテ居ルコトハ、實際ニ於テ本質的デナインデアリマス、併シソレハソレ迄ニ承ツテ置クノデアリマスガ、唯茲ニ必要ナリトシテモ、如何ニモ檢討ガ足ラナカラ登記ヲ怠タ、或ハ二十條ノ規定ニ依ル合ニ認可ヲ受ケナカッタ、此ノ條文、ソレ過料デ一條位一番終ヒノ方へ書イテ置クト云フコトハ、サウ法人ノ本質ヲ惡クスルコトハナク、法案ノ體裁カラ言シテモ、此ノ崇高ナ事業ヲ害サナイモノト思ヒマスガ、併シ罰則ト云フモノヲ設ケテ、斯クノ如クスルニ至ツテハ、是ハ私ハ檢討ガ足ラヌト思ヒマス、即チ二十九條ノ「本法ニ規定セザル業務ヲ營ミタルトキ」、一體斯ノ如キコトガアリ得ルカ、又十九條ノ「規定ニ違反シ業務上ノ餘裕金ヲ運用シタルトキ」、サウ云フコトモ恐ラク此ノ會長以下ノ立派ナ、文

部大臣御自身が會長ニナツテモ宜イ位ノ會  
ニアリマスカラ、ソレガ資金ヲ運營スルト、  
サウ云フコトハ私ハ絶対ニアリ得ナイト思  
フノデス、デ主務大臣ノ監督上ノ命令處分  
ニ違反スル、是ハ場合ニ依レバナイト言ヘ  
ナイガ、是コソ監督權ニ依ッテ行クベキモノ  
デアリマス、サウ云フ次第デアリマスカラ、  
要スルニ罰則ヲ置クニ致シマシテモ、モウ  
少シ此ノ崇高ナル事業ノ爲ニ御検討ニナッ  
タラ宜カツタラウト思フノデスガ、ソコラ  
ノ點ニ付テ立案ノ際ニ何カ御研究ガアツタ  
ラバ、其ノ經過ヲ承ッテ見タイト思フノデア  
リマス、ソレカラ尙チヨット失禮デスガ、附  
加ヘマスガ、殊ニ是迄申上ゲタヤウニ、教  
育ニ關係ノアリマスル法人デアリマスル以  
上、文教ノ所管ニ於キマスル者ガ、斯ウ云ツ  
タ所カラ相當遠ザカルコトガ適當ナリト考  
ヘマスルガ、ソレ等ニ關シテ一應御意見ヲ  
承ッテ置キタイト思ヒマス

事態ニナリハシナイカト思ハレノデアリマス、收入ノ方ニ於キマシテモサウ云フコトデアリマスルシ、ソレカラ又事業ノ方ニ於キマシテモ此ノ十六條ニ規定シテアルノデアリマスガ、無論此ノ主體ハ學資ノ貸與デゴザイマシテ、之ヲ中心ニ動ク所ニ、其ノ點ニ付テ國家ガ補助致サムトスルノデアリマスルガ、只今申シマシタヤウニ、此ノ寄附金等ガ集ルト云フヤウナ場合ニ於キシマテ、段々獎學生ノ生活狀況等モ色々考ヘテ見ナケレバナラヌ、例ヘバ學資ハ、大學生ハ平均年八百圓ト云フコトニ考ヘテ居リマスケレドモ、現在ノ東京ナラバ東京ノ生活ニ於キマシテハ、ナカノ宿舍ガ得ラレナイ、又食糧モ得ラレナイ、普通ノ下宿屋デ生活ヲシヨウト恩ヒマシテモ、可ナリ金ガ掛ツテ、到底此ノ年八百圓デハ賄ヒ切レナイト云フヤウナ事態ガ出テ來ルト云ツタヤウナ、場合ニ依リマシテハ、サウ云フコトヲ考ヘルコトニモノノヲ救フ爲ニ寄宿舎等ノ設備モ、資金寄附金等ガ相當額集レバ考ヘテヤラナケレバナラヌ、又サウ云フコトヲ考ヘルコトニ依ッテ、此ノ本當ノ精神的ナ行動モ亦出來ルト云フヤウナ事態ニ到達スルカモ分ラナイ、サウシテサウ云フヤウナ宿舎ヲヤリマスルト云フヤウナコトハ、十六條ノ第一項ノ第三號ノ「修學上必要ナル施設ノ設置及經營」四號ニ「前各號ノ業務ニ附帶スル業務」ト云フノデ、場合ニ依リマシテハ、サウ云ツタ種類ノ事業ト云フモノヲソレカラソレヘトヤツテ行カナケレバナラヌ事態モ將來ニ互ツテハ想像シ得ルト云フヤウナコトデアリマス、先程モ申シマシタヤウニ、無論本貨費ノ運營ハ精神的ナモノデナケレバナラヌシ、其ノ所ヲ此ノ生命ニハ致シテ居リマス

ルケレドモ、何シロ坂フモノガ金錢デアリ、ソレカラ其ノ事業等モ將來ニ亘ツテハ可ナリ擴ガリ得ル點モアルカモ分ラナイ、ソレ等ノ場合ニ是ハ餘程、其ノ事柄ハ私法人的デハ固ヨリゴザイマセヌガ、サウ云ツタ經營ヲヤルト云ツタヤウナ部面モ出テ來ルカモ持ツテ居リマスノデ、之ヲ此處ニ準用致シテ、主トシテハ、他ノ公法的ナル營團ニ關スル特殊法モ、之ト同様ノ罰則ノ規定ヲマスカラト申シマシテ、本育英會ノ性格ノ眞ニ精神的ナル本質ト云フモノヲ阻碍致スト云フコトハナインヂヤナイカト云フ風ニ考ヘテ、之ヲ規定致シタ次第アリマス〇山岡萬之助君　只今ノ御説明デ能ク趣旨ハ了解致シマシタ、結局此ノ規定ハサウ必要デハナイガ、矢張リ將來ヲ考ヘテ置イタ、即チ他ノ營團ニ倣ツタモノデアルト云フ御説明デアリマスガ、ドウカサウ云フ趣旨ニ於テ、是等ノ運營ニ付テハ、罰則ヲ以テ此ノ營團ノ役員ニ臨ムヤウナコトノナカムコトヲ、監督上御注意願ヒタイ、實ハ是ガ衆議院ヲ通過シテ居リマスルノデ、此ノ法案ニ彼此レ手ヲ入レルト云フヤウナコトハ、寧ロアッテハナラスト思ヒマス、私ハ茲ニ此ノ過料規定ヲ彼此レ一々内容ニ入ツテノコトヲ申上ダルコトハ避ケル次第デアリマス、唯運營上ニ於テ其ノ精神ノアル係ガアリマシテ、茲ニ細カイコトヲ四五點デアリマスルガ、總テ並ベ上ダマシテ、政府委員ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマスカラ、

ドウゾ委員長ヨリ御許ヲ願ヒタインデアリ  
マス、其ノ第一點ハ、此ノ事業計畫調ニア  
ル所ニ依リマスルベ、中學校ニ在學以上ノ  
學徒ヲ目標ニ置イテ居ルヤウデアリマス、  
私ハ之ヲ一ツモウ少シ、餘リ擴大ト云フ意  
味デヤアリマセヌガ、幾ラカ擴大ニナリマ  
スルガ、擴大シテ、有ラユ爾青年ニ向クテノ  
機會均等ヲ得ルヤウニシ、サウシテ學術ノ  
優秀ナル、例示スレバ、小學校ニ於ケル一  
二番ニ居ツタト云フヤウナ者ガ、此ノ規定ニ  
依ツテ援護セラレテ行ク、斯ウ云フコトニナ  
ラムコトヲ希望スルモノデアリマス、中學  
校ニ入ッタ者、ソレハ無論其ノ入學試驗ヲ受  
ケテ相當ノ者デアリマスルガ、家庭ノ關係  
デ中學ニモ行ケナイ者ガアリマス、ソレハ  
無論少數ノモノデアリマセウガ、非常ナ優  
秀ナ者ガ世ノ中ニ殘ルノデアリマス、サウ  
云フ者ガ殘ルト云フコトハ誠ニ遺憾ナコト  
デアリマス、強ク申セバ、天才的ナ者ヲ一  
人デモ二人デモ救ヒ上ゲタラ大變國家ノ爲  
ニナリマス、此ノ永遠ナ大キナ事業、ソコ  
ラノ邊ガナカツタラ、矢張リ非常ニ缺ケテ  
來ルト思ヒマス、中學迄行ケル者ト云フノ  
ハ、ドッチカト云ヘバ良い方デアル、行ケ  
ナイ者ノ中ニ珠ガアルノデアリマス、ソレヲ  
捨ヒタイ、同時ニ青年學校ト云フモノガ、  
段々ト文部省ノ御方針デ充實セラレテ參リ  
マシテ、將來ハ相當充實シテ來ルト思フノ  
デアリマス、之ニ付テハ學校制度ノ問題ニ  
モナリマスルガ、段々ト是等ノ人ニモ相當  
ナ途ヲ以テ進路ヲ十分ニ開クヤウニ、サウ  
シテーマア開キ得ルモノト考ヘテ、是等ノ中  
ニ矢張リ今申シタ意味ノ、優秀ナ者ガアル  
ト思フノデアリマス、デアルカラサウ云フ  
ヤウナ人ヲ之ニ於テ貸費シテ行クト云フコ

ト方一ツデアリマス、結局此ノ資格ノ問題  
ガ非常ニ大事デアリマシテ、啻ニ學業優秀ダ  
ケデナク、此處ニモ書イテアル通り「志操堅實」  
「品行方正」トアリマシテ、要スルニ人格ガ立  
派デナケレバナラヌト思ヒマス、國家ノ是  
程ノ恩典ヲ受ケテ、其ノ債務ヲ喜ンデ一日  
モ早ク辨償シ、否ヨリ以上ノ寄附ヲスル、  
恩惠ヲ感ジテ……サウ云フヤウナ人ダケニ  
目標ハナケレバナラヌ、又サウデアラウト  
思フノデスガ御制定ノ案ノ趣旨ハ、人格ノ  
惡イノガアツテ、イヤ國家カラ出シテ貴シテ  
居ルカラ、自分ノ都合ガ惡イングカラ辨償  
シナイデ濟ムノダト云フヤウナコトガアツ  
テハ此ノ財團ノ本質ヲ阻礙スルモノデアル、  
サウ云フ意味ニ於テハ之ヲ公法人迄ズット  
強メテ行シテ、債務ヲ辨償シナケレバ支拂命  
令ト同様ナ效果ノアルモノヲ、主務大臣ノ  
認可ヲ得テ出スト云フ所迄行クト私非常ニ  
宜イト思ヒマス、ダカラ何處迄モ是ハ性質  
ニ鑑ミテ強イ意味ノアル、而シテ慈悲ノア  
ル、二ツノ意味ノアル法人デナケレバナラ  
ヌ、サウ云ッタ意味デ此ノ資格ヲソコ迄將來  
延長シテ戴キタイト思ヒマスガ、サウ云フ  
コトニ關スル御所見ヲ伺ヒタイノガ一ツ、  
ソレカラ次ハ此ノ規定自體ノ方面デ一ツ承  
リタイ、第十六條ノ三デアリマスガ、「修學  
上必要ナル施設ノ設置及經營」は先刻政  
府委員ヨリ少シク觸レテ御答ヘニナツテ居  
リマスガ、之ニ對スル資金ノコトハドウ云フコト  
ヲ大體ナサル御見込デアルカドウカノ御説  
明ヲ願ヒタイ、ソレカラ今一ツハ此ノ三十

レタカ、是モ大變私ノ遺憾トスル所デアリ  
マス、大學令第二十一條ニハ大學ハ他ノモ  
ノガ稱シテハナラヌトアリマスガ、別ニ罰  
則ハナイ、唯附則ニ於テ過去ニ大學ト稱シ  
タモノハ當分稱シテモ宜イトアルダケデ今  
日迄別ニ支障ハナイ、斯ウ云フヤウナ規定  
ハ決シテ必要ナモノデモナカラウト思フノ  
デスガ、先刻ノ御答辯デ大抵盡キテ居リマ  
スガ、序ナガラ以上ノ點ニ付テ政府委員ヨ  
リ御説明ヲ願ツテ置キマス

○政府委員(永井浩君) 有ラユル青年ニ向ツ  
テ其ノ修學ノ機會均等ヲ與ヘル、殊ニ人格  
優秀ナ者ニ對シテ與ヘヨウト云フ御示シデ  
ゴザイマシテ、是ハ全ク御同感デゴザイマ  
シテ、其ノ通リニ致シタイト思ツテ居リマス、  
尙其ノ時ノ御話ニ、私聽キ間違デアッタカト  
思ヒマスガ、中學校ノ生徒ニ對シマシテハ  
無論貲費ヲ致スノデゴザイマシテ、之ニ付  
キマシテハ中學校ニ入りマスル際ニ、從來  
ナラバ中學校ニ入り得ナカッタ者ヲ入レテ  
ヤラウト云フコトガ、是ハ非常ニ大キナ眼  
目デゴザイマス、マアドノ位ノ程度、入レ  
バ入り得ル所ノ優秀ナ國民學校ノ卒業者ガ、  
經濟的理由ニ依ツテドノ程度中學校ニ對ス  
ル進學ヲ阻マレタクト云フ見當ハナカく  
附カナイノデアリマス、色々ナ點カラ考察  
致シマシテ、是ハ可ナリノ數ガアルト云フ  
ヤウナ風ニ思ツテ居リマス、其ノ數ヲ色々ナ  
意味カラ一應六千人ト云フ風ニ見當ヲ附ケ  
マシテ、毎年六千人ヅツ中學校ニ入ル者ニ  
對シマシテ貲費スル計算デヤツテ居リマス、  
尙青年學校ニ在學スル生徒ニ付テノ御話デ  
ゴザイマシタガ、無論青年學校ヲ出マシタ  
者ニ於キマシテモ、他ノ色々ノ規定ノ許ス

場合ニ於キマシテハ、其ノ青年學校ニ於キマシテ貸費ヲ受ケナイ、マア青年學校ハ原則トシテ自分が働キツ、學校ニ通フ譯デアリマスカラ、或ハ貸費ヲ受ケナイ者ガ多イノデアルト思フノデアリマス、其ノ貸費ヲ受ケナイ者デアリマシテモ、ソレガ他ノ規定ノ許ス所トナリマシテ上級ノ學校ニ入リマシタナラバ、其ノ上級ノ學校カラ貸費ヲ致スト云フコトハ是ハ當然デゴザイマス、ソレナラバ青年學校ニ居リマス間ニ、其ノ青年學校ノ生徒ニ對シテ優秀ナ者ニ貸費ヲスルカドウカト云フ點ニ付テハ、是ハ只今モ申シマシタヤウニ青年學校ノ本質上カラ考ヘマシテ、是等ノ者ニ貸費ヲスルト云フコトニ付テハ、色々ト研究ノ事柄ガアラウトハ思ヒマスガ、何レニ致シマシテモ、本法案ノ第一條ニアリマスル目的ニ副フモノデゴザイマシタナラバ、決シテ窮屈ナ制限ヲ設ケルト云フコトナシニ、可ナリ廣イ眼デ適用致シマシテ、眞ニ國家有用ノ人材タルベキ素質ヲ有スル者ニ付キマシテハ、出來ルナラバ漏レナク之ガ育成ニ當リタイト云フ考デゴザイマス、御趣旨ニ付キマシテハ、是ハ全ク御同感デアリ、其ノ取扱デ一項第三號ノ「修學上必要ナル施設ノ設置及ニ類似ノ事柄モアラウカト思ヒマスガ、目下ノ處、先程モ御話申上げマシタヤウニ、モ申シマシタ所デアリマスガ、十六條ノ第ガ殆ド主タルモノデアリマス、尙其ノ他之ニガ資金ヲ國庫ニ仰グ譯デハゴザイマセヌ

一  
云フヤウナ必要ナ施設ガ起ツテ参リマシタ節ニヤラウト致スモノデゴザイマス、二號ノ點ニ付テノ意味ハ、ドウ云フコトデアルカト云フ御話デゴザイマシタガ、是ハ二號ニ付キマシテハ「學資ノ貸與ヲ受クル學徒ノ輔導」トアリマスルノデアリマスルガ、是亦先程御話ガアリ御答ヲ申シマシタ如クニ、本會ノ獎學制度ノ關係ガ、唯單ニ金錢ノ貸借ト云フヤウナ物的ナル關係ダケデアリマシテハ、折角斯ウシテ國家的規模ニ依リマシテ、國家有用ノ人材ヲ育成シヨウト云フ目的ニ本質的ニ反スルモノデアリマス、假令其ノ關係ガ金錢上ノ關係ヲ主ト致シマセウトモ、之ガ運營上ノ繫ガリト云フモノハ、何トシテモ精神的ナモノデナケレバナラナイ、此ノ點ヲ忘レマスト、此ノ制度自體ガ丸ツキリ死ンデ參リマスノデアリマスサウ云フ意味ニ於キマシテ、此ノ學資ノ貸與ヲ受クル學徒ト本會トノ關係ガ能ク精神的ナ繫ガリヲ持チマスルヤウニ、言葉ヲ換ヘテ言ヒマスレバ、場合ニ依リマシテハ親代リニ、又ハ親心ヲ持ツテ其ノ貸費學生ニ當ルト云フコトヲヤラシタイト申シマスコトガ、全ク親代リ或ハ親心ヲ持ツテ精神的ナ繫ガリヲ得テ十分ニ進學上ノ指導ヲヤリマシタデアリマシテ、固ヨリ徒ニ色々干渉ヲ致スト云フ意味ノ輔導デハナインデアリマシテ、此ノ學徒ノ輔導ト云フ字ニ現ハレテ居ルノデアリマシテ、固ヨリ徒ニ色々干涉ヲ致スト云フ意味ノ輔導デハナインデアリマス、タイト云フ趣旨ニ外ナラナイノデアリマス、タイト云フ趣旨ニ外ナラナイノデアリマス、

リ必要デナイグラウト申セバサウ云フ  
ニモ感ゼラル、ノデアリマスガ、是亦先程  
二十九條三十條ノ所デ申シマシタ如クニ、  
全體ノ扱ハ非常ニ精神的ナモノデ參ツテ行  
カナケレバナラナイ、是ガ中心デアリマス  
コトハ申上ゲル迄モナコトデアリマスガ、  
ト同時ニ何ト申シマシテモ、又繰返スヤウ  
デゴザイマスケレドモ、色々金錢的ナ問題  
等モアツタリ致シマス、ソレカラサウ云フヤ  
ウナ、是ハ余リ此處デ申上ゲタクハナイ事  
例デゴザイマスケレドモ、實ハ從來ノ育英  
財團ガ相當ゴザイマス、數カラ申シマスレ  
バ數百ニ上リマスシ、法人トナツテ居リマス  
ノモ二百六七ニ上ツテ居ルノデアリマス  
ガ、斯ウシタ從來ノ育英財團ガ相當アル、  
ソレニ對シテ、申上ゲタクナイ事例デハゴ  
ザイマスガ、青年ノ中ニ於キマシテハ、方々  
カラ貸費又ハ給費ヲ受ケマシテ、變ニ贅  
澤ナ生活ヲシテ居ルト云ッタヤウナ者ガナ  
イデモナインデアリマス、又場合ニ依リマ  
シテハ、如何ニモ其ノ貸費ヲ受ケテ居ルト  
云ッタヤウナコトガ、非常ナ恥ト云フヤウニ  
考ヘマスノカ、社會的地位ハ可ナリ立派ニ  
ナツテ居ル人、相當ノ年輩、五十近クノ年輩  
ニナリマシテモ色々ナ關係上ヒタ隱シニ  
シタイト云フヤウナ心情カラカ、一向返サ  
ナイ、返スダケノ資力ハ十分有リナガラ返  
サナイト云ッタヤウナ事例等モアリマシタ  
リ、今後ハ斯ウ云フコトハナイトハ思ヒマ  
スガ、過去ニ於キマシテハ可ナリ色々、ソ  
レニ紛ラハシイ財團ノ間ヲ縫ツテ色々ナ問  
題が發生シタリスルヤウナコトガアリマシ  
タノデ、本會ハ斯ウシタ特別法ニ依ル、全  
國的、國家的ナ規模ニ依ルモノデアリマス  
ルカラ、之ト外ノモノト紛ラハシイヤウナ

○山岡萬之助君 段々ノ御説明ニ依リマシテ、資金ヲ貸與スル物的方面ト、補導ヲ與ヘテ精神的ニ親心ヲ以テ人格ヲ育成スル、斯ウ云フ點ヲ御説明ヲ受ケマシテ私ハ頗ル満足スルモノデアリマス、全ク物心兩面ニ亘ツテ行クコトニ於テ始メテ此ノ目的ヲ達成スルト思フノデスガ、ソコデ今御説明ガアリマシタノデ、モウ一言伺ッテ置キタイコトハ、二百幾ツモヒニ育英會方アリ、實際御話ノヤウニ縣ノ育英會、郡ノ育英會、其ノ方カラ、ナカヽ＼＼器用ニ立チ廻ル人ハ貸費ヲ受ケテ都合好クヤツテ居ル、器用デナイ者ハ一生懸命ニ勤勞ヲヤッテ、サウシテ學問ヲヤル、ドウモ世ノ中ハ到底公平ニ行クモノデハナイノデアリマスケレドモ、サウ言ツタコトハ丁度今御話ノヤウニ、私モ體驗ガアルノデスガ、二百幾ツモアルノニ、此ノモノヲ置クト今後愈ニ此ノ弊ヲ助長スルト云フコトニナリマスガ、ソレ等ヲドウ云フ風ニスルカト云フコトヲ此ノ育英財團ガ出來マシタ曉ニ於キマシテ、ソレニ付テ將來ドウスルカ、統制ヲドウスルカト云フコトニ付テ、何カ御考ガアリマシタラソレヲ伺ヒタイノデアリマス、私ノ質問ハソレノ御答デ打切りマス

フヤッテ居リマスルモノガ九十六、財團、社團等ノ法人デヤッテ居リマスモノガ二百五十八、法人デナイ團體又ハ個人デヤッテ居リマスルモノガ五十、ソレカラ學校ガ直營デヤッテ居リマスルモノガ二百四十一、合セマシテ六百四十五ト云フ、マア調ニナッテ居リマス、ソコデ在來ノ斯ウシタ團體ニ對シテ、本會ガ出來マシタナラバドウ云フヤウナ扱ニ致スカト云フ、御尋デアリ、マスガ、是等從來ノ財團ニ於キマシテハ、是ハ舊藩侯ノ時代カラ非常ニ歴史ヲ有ッタ由緒深イ財團デアルト云フヤウナ、誠ニ美シイ傳統ヲ有ッタモノモ相當ゴザイマス、又地方ノ名望家、財產家等ノ精神的ナル出費ヲ基ニ致シマシテ、之ヲ中心ニ出來上リマシタ財團モアリマスルシ、斯ウシタヤウナモノニ付キマシテハ、ソレドヽ歴史、傳統ヲ有シテ居リマスルコトデアリマスルカラ、是等ヲ本會法ガ出來マシテ本會ガ成立致シマシテモ、之ヲ吸收統合スルト云フヤウナ考ハ毛頭持ツテ居ラナイノデアリマシテ、斯ウシタ歴史、傳統アル財團ハ益、盛ニソレ等ノ各々ノ特色ヲ發揮シツ、育英ノコトニ當シテ戴キタイトト考ヘテ居リマス、學校直營ノモノ等ニ於キマシテモ、是ハ種類ガ色々アリマスルノデ、一概ニハ申セナイト思ヒマスガ、是等ハ段々種類ニ於キマシテハ、自然マア解消致シマスルカ、合流致シマスルカ、サウ云ツタヤウナ方間ニ恐ラク進ンデ行クノダラウト思ヒマス、ソレカラ又一般ノ團體、個人等デヤッテ居リマスルモノ等モ先程申シマシタヤウナモノハ別ニ致シマシテ、中ニハ斯ウシタ國家的規模ニ依ル大キナ育英會ガ出來トルノダカラ、自分ノ所ハ資金モ一緒ニ寄附シタイト云フヤウナ意嚮ヲ以テ本會ニ……

現在ハ財團法人デアリマスガ、財團法人人大日本育英會ニ申出デ居ル向キモアルヤウニ聞イテ居ルノデアリマシテ、斯ウシタモノニ付キマシテハ、ソレハ寧ロ歡迎ヲ致シテ居ル次第デアリマス、マア大體以上ノヤウナ心持デ是等ノ諸團體ニ當ツテ居リマスガ、最初ニ申上ゲマシタヤウニ、由緒アル立派ナシテモニ付テハソレハノ特長ヲ發揮致シテ戴キタイト云フ氣持ヲ持ツテハ居リマスルガ、此ノ全體的ナ運用ニ當ツテハ、先程御答ヘ致シマシタヤウニ、貨費ノ標準等モ違ツテ居ツタリ、二重取り、惡イ言葉デアリマスガ、二重取りノヤウナモノヲ防イダリスルヤウナ關係上、事業ノ連絡ダケハ相當附ケテ置イタ方ガ宜イノデハナイカト思ヒマシテ、其ノ氣組ミデ居リマス次第デアリマス  
○田所美治君 隣席ノ松井委員カラ御通告ガアルサウデアリマスガ、今朝來山岡君カラ御尋ヲセラレテ居リマス其ノ點ニ關聯致シマシテ、數分間拜借シテ御尋ヲ致シタ處ト思ヒマス  
○委員長(子爵野村益三君) 御異議ガナケレバ……田所君

レドモ、一億何千萬圓或ハ三億圓ニモナラ  
ウト云フヤウナ將來ヲ有ツテ居ル此ノ大事業  
ヲ、國ガ是ダケノ世話ヲシテ、今ノ御話  
ズ、外ニモアルヤツヲ其ノ儘ニシテ置クト  
云フコトデアリマスガ、國家ガ所謂今日ノ  
モ、誠ニ良イ事業ダト考ヘテ居ルノデアリマ  
スガ、ソコデ御尋ネスルノハ何故ニ之ヲ國  
ノ事業トシテ直接オヤリニナラナカッタノ  
デアルカ、斯ウ云フ點ヲ一つ伺ッテ見タイノ  
デアリマス、既ニ山岡委員カラモ私法人デ  
アルカ、公法人デアルカ、或ハ特殊法人デ  
アルカ、是ハマア、特別ノ法人ハ近來ナカ  
ナカ多ク作リマスネ、寺造ガ特別法人ニナッ  
テ、破産ヲシテモ解散セヌ、法人カ私人カ、  
營團ハドウデアルカ、總テノ場合ニ山岡君  
ガ尋ネラレタヤウナコトガナカノ澤山出  
來テ來テ居リマス、ソレハソレトシマシテ、  
或ハ將來統一サレル時モアラウカト思ヒマ  
スガ、民法ノ私法人デモナケレバ、我々ノ  
概念ニ基ク公法人デモナイ、ソゾナモノノ  
眞似ヲシテ、此ノ大キナ事業ヲ法人ノ仕事  
ニ爲サツタト云フコトハドウ云フ譯デアルカ、  
斯ウ伺ッテ見タイノデアリマス、今政府委員  
ノ御説明デモ、色々山岡君ノ御間ニ對シマ  
シテ、第十六條第三項ノ修學上必要ナル施  
設ト云フノハ何ダ、斯ウ言ッテ見ルト、ソレ  
ハ唯金錢ノ貸借ノヤウナ素直ナ事業デハイ  
カヌノデ、國家ノ恩惠ヲ施ス場合ニハ、精神  
的ノコトヲ考ヘナケレバイカヌ、寄宿舍  
ヲ一例ニ御話ニナリマシタガ、寄宿舍ハ是  
モ、此處ハ何モ教育機關デハナインデアリ  
モ、此處ハ何モ教育機關デハナインデアリ

マスカラ、如何ニ餘力ガアッテモ此處デ學校  
ノヤウナ訓育ヲ施シテ行クト云フコトハ決  
シテ出來ナイト思ヒマス、矢張リ經濟上ノ  
關係、今日物資ノ缺乏ノ際ニ、下宿ハ困難  
デアル、寄宿舍モ少イ、寄邊モナイ斯ウ云  
フ場合ニ寄宿舍位ハ考ヘテヤラウカ、斯ウ  
云フコトデアリマスケレドモ、寄宿舍ト雖  
モ、是アルガ爲ニ精神的ニドウト云フコト  
ハナイト斯ウ私ハ思フノデアリマス、其ノ  
他ノコトヲ若シオヤリニナルトスレバ、學  
校ヲオヤリニナル、一種ノ混合シタヤウナ  
訓育學校ヲヤル、サウ多岐ニナカノ國家  
ノ行政ト云フモノハ行クモノデハナイト云  
フコトハ是ハマア私モ多少ノ經驗デ、教育  
ノ方デハ、ソンナコトハ追モ出来マヌ、  
ソレハ言フダケノ話デ、寄宿位ノ機關ヲ作  
テヤル、ソレモ私ハ及ブマイカト思フノデ  
アリマス、七十圓モヤリ、六十圓モヤリ、  
五十圓モヤッテ居ル、マア附帶事業ニシテヤ  
ルコトニナレバ文部省デ別ニ拘ヘラレタラ  
宜イ、其ノ法人ノ事業ニソレヲスルニ及バ  
又、此ノ又育英ノ目的ノ機關ニセシメラレ  
ルコトハ、是ハ議論ニナリマスカラ意見ニ  
ナリマスガ、折角コンナモノヲ置イタカラ  
十六條ノ三項ヲ一つ置イテ置ク、何時カ餘  
裕ガアッタラヤッテヤル、モット近接シテ寄  
宿舍位ハ一つ拘ヘテヤルト云フヤウニ輕ク  
了承スレバ、十六條ノ第三項ニ依テ其ノ位  
ノ御説明デ諒シテ見マセウ、ソレニシテ  
モデス、直グニ精神云々ト御話シニナル、  
サウダラウト思ヒマス、國カラ莫大ナ金ヲ  
受ケマシテ、是ハ數年ニ瓦リ、十數年ニモ  
瓦ルヤツモアルデアリマセウガ、中學校カ  
ラ大學迄借リルナラバ十年近クモ借リナケ  
レバナラヌ、サウ云フモノデ、今日ノ經濟

カラ言ヘバ十分ニ貨費シマシテ、サウシテ  
十分ニ目的ヲ達成スルコトハ、斯ウ云フ場  
合ニ於キマシテデスナ、國家カラ恩惠ヲ受  
ケテ居ルト云フコトヲ感ズルト感ゼヌトハ  
非常ニ違フ、無論感ズルノデアリマスガ、  
間接ニシナイデ、文部省自身ガ何故オヤリ  
ニナラナカッタカ、ソレコソ近代教育ヲ國家  
的ニ進メル、國體ノ本義ニ基イテヤル、斯  
ウ云フモノヲ拘ヘテモ精神方面ヲ考ヘテヤ  
ル、斯ウ云フコトニ考ヘマスト、何ヲ苦ン  
デ私法人ニアラズ公法人ニアラズ、特別ノ  
法人ヲ作ツテサウシテ近來ヤッテ居ル營團等  
ノ眞似ヲシテ、其ノ實内容ハ基金ノ百萬圓  
モ政府ガ出シテヤル、將來ハ二億何千萬ノ  
保證モシテヤル、ソレカラ毎年ノ俸給莫何  
分ノ一カヤッテ、斯ウ云フモノデアルトスレ  
バデスナ、何モ此ノ法人ノ力ヲ借リル必要  
ハナイ、法人ノ役員ニ當ラレル人ガ、即チ  
文部省ガ、國家ノ代表者トナッテ直接獎學事  
業ヲオヤリニナッタラドウカ、是コソ單純無  
垢デ、立派ニ國家的、精神的ノ御指導ガ出  
來ル、何モ法律ニ依ル權限ノ狹イトカ廣イ  
トカ、或ハ條文ヲ設ケテ權限ヲ與ヘテ、違反  
反ガアレバ監督スル、違反ハナイト云フ山  
岡君ノ御考ナドモアルヤウデアリマスガ、  
ソンナコトモアリマスマイ、文部省ノ經驗  
家ガ之ニ當ルノデアリマセウカラ、他ニ獎  
學局ヲ御設ケニナッテ、國家ノ直接發動ニス  
利デアラウシ、貨費スペキ人間ニ付テ取調、  
或ハ指導シテ行クトモ、學校トノ連絡モ附  
クシ、假ニ學校以外デアリマシタラ尙困難デ  
ス、コンナ法人ガヤルト云フコトハ出來マセ  
ス、生活ノ調査ナンカ、追モ山岡君ノ希望サ  
ト云フヤウナ處ガアルヤウニ考ヘマシテ、  
クシ迄モ是ハ國家ハ無論御助ケハスルノデ

ウナント云フコトハ逆モ出來ナイ、色々ナ  
コトニ於テ此ノ事業ヲ完成シテ行クニハ、  
○國務大臣（子爵岡部長景君）只今ノ御質  
問非常ニ御尤モナ御質問ト考ヘマスルガ、  
此ノ育英事業ト云フモノハ、當初カラ家族  
主義トシテ親ガ子ヲ育テルト云フ根本ノ精  
神ヲ忘レナイヤウニト云フコトヲ非常ニ注  
意ヲ拂ツタ譯デアリマス、今御話ノ通リ國家  
ガ總テノ資金ヲ出シ補助モスルト云フコト  
デアリマスカラ、國營ニシタナラバ一番簡  
單デハナイカト云フコトデアリマスルガ、  
サウシマスルト、如何ニモ教育ト云フモ  
ヲ國營ニスルト云フヤウナ感ジヲ與ヘルト  
云フコトニ付テ非常ニ心配ヲ致シマス、從  
テ親ノ子女ニ對スル教育ノ義務ト云フモ  
ノハ、其ノ一角カラシテ稀薄ニナッテ來ル  
ト云フヤウナ處ガアルヤウニ考ヘマシテ、  
クシ迄モ是ハ國家ハ無論御助ケハスルノデ

アルケレドモ、親ノ子女ニ對スル義務ハ絶對ノモノデアル、國家ガ力足ラザル者ニ、而モ優秀ナルオヲ有ツテ居ル者ヲ國家ノ用ニ立テル爲ニ手傳シテヤルト云フ考ヲ以チマシテ、ソレニハ矢張リ國家直營ト云フヨリハ斯ウ云フヤウナ育英團體ヲ作リマシテソレニヤラセルト云フコトノ方ガ、其ノ精神ヲ徹底サセルニモ都合好カラウト云フヤウナ所カラ、斯ウ云フ風ナ法人、特別機關ニ依ツテヤラセルト云フコトニナツタ譯デゴザイマス。

○政府委員(永井浩君) 全ク只今大臣ヨリ御話ノアリマジタ通りデゴザイマシテ、之ニ付キマシテ更ニ事務的ニ申上ゲマスレバ、斯ウシタ育英事業ノ方法ニ二ツノ種類ガアリマス、一つハ給費デアリ、一つハ貸費デアリマス、併シナガラ此ノ給費ト云フコトニナリマスルト云フ、是ハ國家ガ直接必要トスル軍人ヲ養成スルトカ、或ハ教育者ヲ養成スルトカ云フコトハ別ニ致シマシテ、一般的テ教育ト云フモノヲ給費デ以テヤルト云フコトハ、只今大臣ヨリ御述ベニナリマシタ如クニ、日本ノ家族制度、子女ノ教育ハ親ガ預ルノダ、國家ハ此ノ親ノ子女ノ教育ノ義務ト云フモノヲ助ケルノダ、ソコニ眞ニ我ガ國ニ於ケル家族制度ノ氣持ヲ十分伸バシテ行クコトガ出來ルト云フ所ニ特徵ガアルノデアリマス、ソレデサウ云フ意味カラ申シマシテ、是ハ給費ニ依ラズシテ、貸費ニ依ルト云フコトニ相成ダノデアリマスガ、ソコデ苟モ貸費ニ依ルト云フコトニナリマス、ソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今大臣ガ御話シニナリマシタヤウニ、家族制

ト云フコトニナリマスト、是ハ事務的ニ申シマシテ誠ニ困ルノデアリマス、先程モ申シマシタヤウニ極ク少額ヲ五年据置、二十五箇年償還ト云フ長期ニ亘テノ無擔保ノ貸付契約ト云フモノガ、國庫ガ直接ニ其ノ獎學生ト結ブト云フコトニ相成ルノデアリマシテ、又此ノ貸費資金ノ返還ト云フヤウナ場合ニ於キマシテモ、是ハ國庫ガ直接デアリマスト云フトナカヽ不適當ノ事柄ガ起テ來ルト思ヒマス、尙償還ヲ致シマスル場合ニハ相當償還不能ノ者モ出テ参リマシテ、斯ウシタ償還不能ノ者ニ付キマシテハ、本法案ノ二十七條ニアリマス如クニ、此ノ元本ノ償還及利子ノ支拂フ政府ガ保證スルト云フヤウナ制度デ、從ツテ返還不能ノヤウナ場合ガ起キマシタ時ハ、ソレハモウ已ムヲ得ナイ、是ハ缺損ニ立テ、參ルト云フヤウナ扱ヲ、法人ト致シマスレバ是ハ比較的簡単ニ參ルノデアリマス、ソレカラ死亡者ノ見込モ、此ノ計算ハ總て一種ノ保険計算デヤツテ居リマスノデ、此ノ計算ノ内部ノ中ニハ從來ノ保険計算ニ依ル詰リ死亡率ト云フモノヨリ自ラ見込シテアリマスノデ、サウノデヤツテ居リマスカラ、國家ノ恩義ト云フモノハ深ク感ジテ居リマス、ソレガ即チ日本ノ家族主義ト謂ヘバ家族主義ノ國體ニ基ク國家ノ恩惠デアル、斯ウ云フコトデ感激今日又新タナモノガアルト思フノデアリマス、私共モ育英事業ニ大分關係シテ居リマス、國ノ斯ウ云フ施設ガナカッタノデアリマスカラノデアリマス、政府ガ直接ノ事業ト致シマシテ、斯ウシタ獎學生ニ對シテ貸費ヲスルト云フコトニナリマスト云フト、ドウニモ是ハチヨット動キノ取レナイ、又ヤリマシテモ非常ニ困難ノ場合ニ相成ル、給費ト云フソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今ソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今大臣ガ御話シニナリマシタヤウニ、家族制

ト云フコトニナリマスト、是ハ事務的ニ申シマシテ誠ニ困ルノデアリマス、先程モ申シマシタヤウニ極ク少額ヲ五年据置、二十五箇年償還ト云フ長期ニ亘テノ無擔保ノ貸付契約ト云フモノガ、國庫ガ直接ニ其ノ獎學生ト結ブト云フコトニ相成ルノデアリマシテ、又此ノ貸費資金ノ返還ト云フヤウナ場合ニ於キマシテモ、是ハ國庫ガ直接デアリマスト云フトナカヽ不適當ノ事柄ガ起テ來ルト思ヒマス、尙償還ヲ致シマスル場合ニハ相當償還不能ノ者モ出テ参リマシテ、斯ウシタ償還不能ノ者ニ付キマシテハ、本法案ノ二十七條ニアリマス如クニ、此ノ元本ノ償還及利子ノ支拂フ政府ガ保證スルト云フヤウナ制度デ、從ツテ返還不能ノヤウナ場合ガ起キマシタ時ハ、ソレハモウ已ムヲ得ナイ、是ハ缺損ニ立テ、參ルト云フヤウナ扱ヲ、法人ト致シマスレバ是ハ比較的簡単ニ參ルノデアリマス、ソレカラ死亡者ノ見込モ、此ノ計算ハ總て一種ノ保険計算デヤツテ居リマスノデ、此ノ計算ノ内部ノ中ニハ從來ノ保険計算ニ依ル詰リ死亡率ト云フモノヨリ自ラ見込シテアリマスノデ、サウノデヤツテ居リマスカラ、國家ノ恩義ト云フモノハ深ク感ジテ居リマス、ソレガ即チ日本ノ家族主義ト謂ヘバ家族主義ノ國體ニ基ク國家ノ恩惠デアル、斯ウ云フコトデ感激今日又新タナモノガアルト思フノデアリマス、私共モ育英事業ニ大分關係シテ居リマス、國ノ斯ウ云フ施設ガナカッタノデアリマスカラノデアリマス、政府ガ直接ノ事業ト致シマシテ、斯ウシタ獎學生ニ對シテ貸費ヲスルト云フコトニナリマスト云フト、ドウニモ是ハチヨット動キノ取レナイ、又ヤリマシテモ非常ニ困難ノ場合ニ相成ル、給費ト云フソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今ソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今大臣ガ御話シニナリマシタヤウニ、家族制

ト云フコトニナリマスト、是ハ事務的ニ申シマシテ誠ニ困ルノデアリマス、先程モ申シマシタヤウニ極ク少額ヲ五年据置、二十五箇年償還ト云フ長期ニ亘テノ無擔保ノ貸付契約ト云フモノガ、國庫ガ直接ニ其ノ獎學生ト結ブト云フコトニ相成ルノデアリマシテ、又此ノ貸費資金ノ返還ト云フヤウナ場合ニ於キマシテモ、是ハ國庫ガ直接デアリマスト云フトナカヽ不適當ノ事柄ガ起テ來ルト思ヒマス、尙償還ヲ致シマスル場合ニハ相當償還不能ノ者モ出テ参リマシテ、斯ウシタ償還不能ノ者ニ付キマシテハ、本法案ノ二十七條ニアリマス如クニ、此ノ元本ノ償還及利子ノ支拂フ政府ガ保證スルト云フヤウナ制度デ、從ツテ返還不能ノヤウナ場合ガ起キマシタ時ハ、ソレハモウ已ムヲ得ナイ、是ハ缺損ニ立テ、參ルト云フヤウナ扱ヲ、法人ト致シマスレバ是ハ比較的簡単ニ參ルノデアリマス、ソレカラ死亡者ノ見込モ、此ノ計算ハ總て一種ノ保険計算デヤツテ居リマスノデ、此ノ計算ノ内部ノ中ニハ從來ノ保険計算ニ依ル詰リ死亡率ト云フモノヨリ自ラ見込シテアリマスノデ、サウノデヤツテ居リマスカラ、國家ノ恩義ト云フモノハ深ク感ジテ居リマス、ソレガ即チ日本ノ家族主義ト謂ヘバ家族主義ノ國體ニ基ク國家ノ恩惠デアル、斯ウ云フコトデ感激今日又新タナモノガアルト思フノデアリマス、私共モ育英事業ニ大分關係シテ居リマス、國ノスウ云フ施設ガナカッタノデアリマスカラノデアリマス、政府ガ直接ノ事業ト致シマシテ、斯ウシタ獎學生ニ對シテ貸費ヲスルト云フコトニナリマスト云フト、ドウニモ是ハチヨット動キノ取レナイ、又ヤリマシテモ非常ニ困難ノ場合ニ相成ル、給費ト云フソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今ソレハ全ク我ガ國ニ於ケル家族制度、只今大臣ガ御話シニナリマシタヤウニ、家族制

デアリマス、ソレカラ事務ノ方ノ關係ハ、今御話ニナリマシタガ、ソンナコトハドウニモ出來マセウ、殊ニ又永井政府委員ハ會計課長ヲ長クヤッテ居ラレマシタノデ、會計法ニ通ジテ居ラレルガ、貸費ノ關係ハ無利子ニシテモ宜イシ、擔保ノ關係ハ無擔保モ宜イシ、或ハ保證ノ關係ハ何ニモ要リマセヌ、缺損ヲシタラ、ソレコソ親心トシテヤツタラ宜イ、ソレハ外ニ例ガ澤山アルノデアリマス、大藏省ノ例ノ震災ノ時ノ貸金ナンカモ五十年間位貸シテ居リマセウ、アノ中デ破産シタ者ハ返セナイ、斯ウ云フコトニモナッテ居リマス、矢張リ斯ウ云フ育英ノ關係、特別ノ何カ會計法モ出スコトニスレバ、私ハ會計法ハ素人デアリマスケレドモ、今ノ事務的關係ノ仕事ハソレデ經理出來ハシナイカトスウ思フノデアリマス、其ノ先ヲ段々御話スルト、是ハ國家事業ノ方ガ宜イト、斯ウ云フ考ニナリマスケレドモ、今ノ御説明ダケデハドウモ了解ヲシ兼ネルノデアリマス、是ハ意見ニナルト思ヒマスガ、或ハ是ハ去年出來タ育英團ノ今アル權利義務ヲ承繼スルト云フコトガアリマスガ、アレハ私法人デ出來タカラ、法人ノ考ヨリハ多少ハ進ンダト云フコトデ、事務的ノ順序ヲ考ヘテ居ルノデアリマスカ、ソンナコトハ推測デアリマスケレドモ、本質ヲ言フト、之ヲ拜見シテ見ルト云フト、ソンナヤウナ氣ガスル、殊ニ私ハ國家的ナ教育施設ヲ頭ニ置イテ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマスガ、ナゼ竿頭一步ヲ進メテヤラヌカ、斯ウ思フノデアリマス併シ今ノハ御説明ニ付テノ質問デハナク、私ノ考ヲ申上ゲタ譯デスカラ、別ニ政府委員ノ方カラノ御答ハ要リマセヌガ……

○政府委員(永井浩君) 御所見ヲ承ッタノ別ニ反駁ヲ致スト云フヤウナ意味デモ何デモナインデゴザイマスガ、今ノ事務的ナコトデゴザイマスケレドモ、實ハ此ノ關係者ハ平年度所謂一番「コンスタン」ナ狀態ニナリマシタ時ノコトヲ考ヘテ見マスルト云フト、之ガ關係者ハ約三十萬人ニ相成ルノデアリマス、現ニ貸費ヲ受ケル者、又償還ヲ爲ス者ト云フモノノ總數ト云フモノハ約三十萬人ニ相成ツテ居リマスノデ、是ガ三十萬人ニモ涉リマスルヤウナ關係ガアリ、サウシテ死亡ノ關係ガアリ、ソレカラ償還不能ノ關係ガアリ、ソレカラ扱ヒマス金額モ極メテ僅カデアリマスシ、實ハサウ云ツタヤウナコトカラ考ヘマスルト、詰リ貸費シテヤルト云フコトニナリマスル場合ニハ、何トシテモ法人、特殊法人ト云フモノノ介在致シマスルコトノ方ガ適當デアラウカト思フノデゴザイマスルガ、只今申上ゲマシタコトハ、先程御答辯申上ゲタコトヨリ外ニハ出ナイカモ分リマセヌケレドモ、念ノ爲ニ繰返スヤウデ恐れ入リマシタガ、申上ゲタ次第アリマス、ソレカラ尙先程家族制度云々付テノ御話ハ誠ニ御尤モト思フノデアリマスガ、詰リ斯ウ云フ子弟ノ教育トトシテモ法人、特種法人ト云フモノハ親ノ事業ダ、是ハ公共團體ガ關係スペキモノナ、況ヤ國家ト云フモノガ關係スペキモノデハナイ、是ハ二百年前ニ義務教育が出来タ時分ニ色々ノ論議ガアッタノデス、ソレハ御承知ノ通り教育制度ノ初步ニアッタノデスガ、教育ト云フモノハコンナモノカナト私感ジタノデス、ソレハ文部省デヤッテ居ハ御承知ノ通り教育制度ノ初步ニアッタノデスガ、教育ト云フモノハアルモノデハナイ、是ハ御承知ノ通り、顧ミテ義務教育ノ實際ヲ見マスト、二百年後ノ今日ハ皆國家ガヤッテ居ル、義務教育ト接ニ教育ヲスル、或ハ國家ガ教育費ノ全部ヲ出ス、乃至ハ給費ヲシテヤルト云ツタヤウナ關係ハ、國家ガ直接ニ必要ト致シマスル軍人又ハ教育者等ニ付キマシテハ、給費デアリマスガ、詰リ斯ウ云フ子弟ノ教育ト云フコトハ、是ハ親ガ之ニ當リ、國家ガ直ニ付テノ御話ハ誠ニ御尤モト思フ、ソレハ其ノ起因ヨリト思フノデアリマスガ、一般ノ子女ノ教育ト云フモノハ親ガヤル、國家ハ其ノノ教育ト云フモノハ援助ヲシテヤルト云フヤウ

ナコトニナリマス、サウ云フ意味合ノコトガ宜イノデハナイカ、トモスルト雲ツタヤ脳ト云フモノヲ國家ガ管理スルト云ツタヤノデアリマスガ、今ノ事務的ナコトナリマシタ時ノコトヲ考ヘテ見マスルト云フト、之ガ關係者ハ約三十萬人ニ相成ルノデアリマス、現ニ貸費ヲ受ケル者、又償還ヲ爲ス者ト云フモノノ總數ト云フモノハ約三十萬人ニ相成ツテ居リマスノデ、是ガ三十萬人ニモ涉リマスルヤウナ關係ガアリ、サウシテ死亡ノ關係ガアリ、ソレカラ償還不能ノ關係ガアリ、ソレカラ扱ヒマス金額モ極メテ僅カデアリマスシ、實ハサウ云ツタヤウナコトカラ考ヘマスルト、詰リ貸費シテヤルト云フコトニナリマスル場合ニハ、何トシテモ法人、特殊法人ト云フモノノ介在致シマスルコトノ方ガ適當デアラウカト思フノデゴザイマスルガ、只今申上ゲマシタコトハ、先程御答辯申上ゲタコトヨリ外ニハ出ナイカモ分リマセヌケレドモ、念ノ爲ニ繰返スヤウデ恐れ入リマシタガ、申上ゲタ次第アリマス、ソレカラ尙先程家族制度云々付テノ御話ハ誠ニ御尤モト思フノデアリマスガ、詰リ斯ウ云フ子弟ノ教育トトシテモ法人、特種法人ト云フモノハ親ノ事業ダ、是ハ公共團體ガ關係スペキモノナ、況ヤ國家ト云フモノガ關係スペキモノデハナイ、是ハ二百年前ニ義務教育が出来タ時分ニ色々ノ論議ガアッタノデス、ソレハ御承知ノ通り教育制度ノ初步ニアッタノデスガ、教育ト云フモノハアルモノデハナイ、是ハ御承知ノ通り、顧ミテ義務教育ノ實際ヲ見マスト、二百年後ノ今日ハ皆國家ガヤッテ居ル、義務教育ト接ニ教育ヲスル、或ハ國家ガ教育費ノ全部ヲ出ス、乃至ハ給費ヲシテヤルト云ツタヤウナ關係ハ、國家ガ直接ニ必要ト致シマスル軍人又ハ教育者等ニ付キマシテハ、給費デアリマスガ、詰リ斯ウ云フ子弟ノ教育ト云フコトハ、是ハ親ガ之ニ當リ、國家ガ直ニ付テノ御話ハ誠ニ御尤モト思フ、ソレハ其ノ起因ヨリト思フノデアリマスガ、一般ノ子女ノ教育ト云フモノハ親ガヤル、國家ハ其ノノ教育ト云フモノハ援助ヲシテヤルト云フヤウ

ナコトニナリマス、サウ云フ意味合ノコトガ宜イノデハナイカ、トモスルト雲ツタヤノデアリマスガ、固ヨリ今ノ御所見ニ對シテ居ラレルガ、貸費ノ關係ハ無擔保モ宜イシ、或ハ保證ノ關係ハ何ニモ要リマセヌ、缺損ヲシタラ、ソレコソ親心トシテヤツタラ宜イ、ソレハ外ニ例ガ澤山アルノデアリマス、大藏省ノ例ノ震災ノ時ノ貸金ナンカモ五十年間位貸シテ居リマセウ、アノ中デ破産シタ者ハ返セナイ、斯ウ云フコトニモナッテ居リマス、矢張リ斯ウ云フ育英ノ關係、特別ノ何カ會計法モ出スコトニスレバ、私ハ會計法ハ素人デアリマスケレドモ、今ノ事務的關係ノ仕事ハソレデ經理出來ハシナイカトスウ思フノデアリマス、其ノ先ヲ段々御話スルト、是ハ國家事業ノ方ガ宜イト、斯ウ云フ考ニナリマスケレドモ、今ノ御説明ダケデハドウモ了解ヲシテヤツタラ宜イ、ソレカラ考ヘマスルト、詰リ貸費シテヤルト云フコトニナリマスル場合ニハ、何トシテモ法人、特種法人ト云フモノノ介在致シマスルコトノ方ガ適當デアラウカト思フノデゴザイマスルガ、只今申上ゲマシタコトハ、先程御答辯申上ゲタコトヨリ外ニハ出ナイカモ分リマセヌケレドモ、念ノ爲ニ繰返スヤウデ恐れ入リマシタガ、申上ゲタ次第アリマス、ソレカラ尙先程家族制度云々付テノ御話ハ誠ニ御尤モト思フノデアリマスガ、詰リ斯ウ云フ子弟ノ教育トトシテモ法人、特種法人ト云フモノハ親ノ事業ダ、是ハ公共團體ガ關係スペキモノナ、況ヤ國家ト云フモノガ關係スペキモノデハナイ、是ハ二百年前ニ義務教育が出来タ時分ニ色々ノ論議ガアッタノデス、ソレハ御承知ノ通り教育制度ノ初步ニアッタノデスガ、教育ト云フモノハアルモノデハナイ、是ハ御承知ノ通り、顧ミテ義務教育ノ實際ヲ見マスト、二百年後ノ今日ハ皆國家ガヤッテ居ル、義務教育ト接ニ教育ヲスル、或ハ國家ガ教育費ノ全部ヲ出ス、乃至ハ給費ヲシテヤルト云ツタヤウナ關係ハ、國家ガ直接ニ必要ト致シマスル軍人又ハ教育者等ニ付キマシテハ、給費デアリマスガ、詰リ斯ウ云フ子弟ノ教育ト云フコトハ、是ハ親ガ之ニ當リ、國家ガ直ニ付テノ御話ハ誠ニ御尤モト思フ、ソレハ其ノ起因ヨリト思フノデアリマスガ、一般ノ子女ノ教育ト云フモノハ親ガヤル、國家ハ其ノノ教育ト云フモノハ援助ヲシテヤルト云フヤウ

養ニモ資スル、所謂御説明ノ精神ト云フモノガ、其ノ一方ニ於テ其ノ頭ガ出來ハシナカ、コンナ機會ヲ一ツ逸スルト云フコトニナリハシナイカ、此ノ法案ニ於テコンナニ感ズルノデス、會計法ノコトハ……、ソレカラ貸費給費ノ御話ガアリマスガ、ソレハ既ニ貸費ハヤッテ居ルノデス、丁度震災ノ時分ニ國方五千萬圓カ一億力出シマシタラウ、殆ドサウシテ五十年賦、デ貸シテ、還テ來テ居ルノデアリマス、初メカラ返シテ居ルノガ大分出來テ居リマスガ、今ニ數十年ノ義務ヲ背負ヒテ居ル、利子モ今日ハ極ク僅カバカリデスガ附ケテ居ル、ソレハ大キナ金錢上ノ貸借ニナリマスケレドモ、ソレハ三十萬人ト云フ御話ガアリ、ソレカラ又大分事務ノ關係ハ面倒デスガ、ドウデモ出来ル、ソレコソ朝飯前ノ仕事デ、文部省ノ事務ハサウ云フコトヲ細大漏ラサズヤッテオイデニナルカラ、組織ヲ地方ニ御持ヘニナッテ、ソレカラ取調ヤラ監督指導ニ付テモ、一命ノ下ニ材料ガ集ルシ、ナグラカニ行キハシナイカト考ヘルノデス、私モ考ヘマスケレドモ、尙本案ハ本案トシマシテ、能ク御考究ヲ願ヒタイト思ヒマス、斯ウ申上げテ置キマス

イコトヲ承リタイト思ヒマス、先程カラ御  
説明ナドニ依リマシテ、伺ヒタイト思フコ  
トモ了解シタ點モゴザイマスガ、ソレ等ヲ  
除キマシテ伺ヒタイト思フノデアリマス、  
甚ダ迂闊ノコトヲ伺フコトニナルカモ知レ  
マセヌガ、私共ガ小サナ法人ノ育英事業ニ  
關係致シマシタ經驗カラ考ヘマシテ、此ノ  
事業ニ付テ貸費生ノ選擇ト云フコト、及び  
學費ノ返還ト云フコトガ相當困難ナコトデ  
ハナイカト考ヘルノデアリマス、其ノ貸費  
生ノ選擇ト云フコトニ付キマシテハ御説明  
モアリマシタシ、又説明書ノ書類ニ依シテ拜  
見致シマシテモ、經濟上ノ原因カラ學費ガ  
支辨出來ナイト云フ條件ハ、是ハ別ト致シ  
マシテ、品行方正、學術優秀、志操堅實、  
身體強健ト云フヤウナ條件ガアルヤウデア  
リマス、是ハ至極御尤モナコトデアリマス  
ガ、全國ニ亘リマシテ數千若シクハ一萬ノ  
學徒ヲソレ等ノ標準ニ依シテ選定致スニハ誠  
ニ困難ナコトガアルノデハナイカト思フノ  
デアリマス、說明書ニ依リマスト、推薦委  
員會、是モ地方及中央ニ於テ委員會ナドヲ  
設ケ、或ハ學校カラ直接ニ推薦ヲサセルト  
云フヤウナ方法ヲ御採リニナルヤウニ思ハ  
レルノデアリマスガ、推薦委員會ト云フモノハ、  
直接本人ヲ知ラナイモノガ多カラウト思フノ  
デアリマス、サウスレバ學校ノ推薦ニ依ルト云  
フコトガ主ナ推薦ノ方法ニ事實上ハナルノデ  
ハナイカト思ヒマスガ、是ハ全國ニ亘リ、多  
數ニ亘リマシテ、果シテ公平ニ推薦ガ出来  
ルモノニアリマセウカ、決定ガ出来ルモノ  
デアリマセウカト云フコトヲ懸念ヨ致スノ  
デアリマス、私固ヨリ素人デアリマスカラ、  
ソレニ對シテドウシタラ宜イカト云フ案ヲ  
持ツテ居ル譯デハアリマセヌノデ、文部當局

ガソレハ公平ニ出來ル、十分此ノ目的ニ合スルヤウニ出來ルノデアル、出來ル確信ヲ持ツテ居ルト云フコトデアリマスレバ、其ノ確信ニ對シテ私共ハ全ク信賴シタイト者ヘルノデアリマス、甚ダ確信ガアルカナイカラト云フヤウナコトヲ同フノハ失禮ナコトノヤウニ存ジマスガ、念ノ爲ニ、安心スル爲ニ其ノ點ヲ伺ヒタインオニアリマス、ソレカラ貸費ヲ始メシタ學徒デモ、學業中ニ死亡若シクハ疾病ノ爲ニ廢學スルト云フコトモ有リ得ルコトデアリマスガ、其ノ他ニ尙品行上ニ、操作上ニ缺點ヲ生ジタトカ、或ハ學術ノ優秀サガ減退シタ、若シクハ思想上ニ面白クナイ點ヲ發見シタトカト云フルト云フ方法ハ想像シ得マスガ、是ガ全國ニ亘ツテ、全學校ニ亘ツテ公平ニ同ジヤウナソレ等ニ對シマシテノ監督ハドウナサイマスカ、是モ學校當局ニ委任シテ監督セシムルト云フ方法ハ想像シ得マスガ、是ガ全國ニ亘ツテ、全學校ニ亘ツテ公平ニ同ジヤウナ標準ヲ以テ之ヲ裁定スルコトガ出來マスカ、ソレ等ノ者ハ恐ラク給費ハ停止サレルコトデアラウカト存ズルノデアリマスガ、其ノ停止等ニ付テモ公平ニ出來ルモノデアリマスカ、如何デアリマスカ、其ノ點モ併セテ同ヒタイト思フノデアリマス、次ニハ償還ノコトデアリマス、是モ先程チヨット御話モ出タヤウデアリマスガ、念ノ爲ニ伺ヒタインノハ、是ガ死亡トカ、特殊ノ原因デ貧困ニ陥ヅタトカト云フヤウナ者ニ對シマシテハ償還ヲ免除サレルト云フコトニナルノデアラウト存ジマスガ、學校モ出、社會ニ於テモ相當ノ地位ヲ得テ居ル、併シナガラ其ノ生活ハ、殊ニ主觀的ニハ切詰メタ生活ヲシテ居ルガ爲ニ、返還ヲスル餘裕ガナカノナイト云フヤウナコトガアツテ、ソレガ爲ニ

怠慢ニ流レテ居ルト云フヤウナコトガアラ  
ウカト思ヒマス、今迄ノ育英會ノ經驗ニ依  
リマスト、相當ニ其ノ數ガ多イノデアリマ  
ス、ソレ等ニ對シテドウ云フ方針ヲ御採リ  
ニナル御心組ミデアリマスカ、死亡等ニ付  
テハ御説明モアリマシタシ、又ソレノ償還  
不能ニ陥ツタ時ノ處置ニ付テモ伺ツタノデア  
リマスガ、サウデナイ、特別ノ事情ガナクナ  
シテ怠ツテ居ルト云フヤウナコトガ想像シ得  
ラレルノデアリマス、ソレニ對シテ強制手  
段ヲ御用ヒニナルノカ、裁判ニ御掛けニナ  
ルカ、若シサウ云フコトガアレバ面白クナ  
イコトニモ考ヘルノデアリマス、ソレ等ニ  
付テノ御計畫ヲ伺ヒタインデアリマス、第  
三ニ、此ノ法案ノ第一條及十六條デアリマ  
シタカ、先程カラ色々御話が出タコトデア  
リマス、詰リ貸費ノ外ニ、何カ「育英上必要  
ナル業務」ト第一條ニハ書イテアリ、十六條  
ニハ「修學上必要ナル施設ノ設置及經營」ト  
書イテアリマスガ、是ハ具體的ニ申シマス  
トドウ云フコトヲ考ヘテオイデニナリマス  
カ、先程カラ寄宿舎等ノ説明ハアリマシタ  
ガ、成程寄宿舎ナドハ尤モナコトデ、餘裕  
ガアレバ、造ルコトハ宜イト思ヒマスガ、其  
ノ他ハドウ云フコトヲ御考ニナシテ居リマス  
カ、先程ナヨット食糧ト云フヤウナ御説明ガ  
アリマシタガ、ソレ等ハドウ云フコトデア  
リマスカ、私共ガ茲デチヨット考ヘマスト、例  
へバ此ノ頃ハ辦當ヲ食ベルノニ甚ダ不便デア  
ルカラ、ソレ等ノ爲ニ食堂ヲ造ッテ辦當ヲ  
運動設備ヲ拵ヘルトカト云フヤウナコトモ  
考ヘテレナイデハナインデアリマス、併

若シクハ圖書館ヲ造ルト云フヤウナコトガ  
費生ノ爲ニ特ニサウ云フ設備ヲシタトス  
レバ、ソレハ一般ノ學生ハ其ノ便宜ヲ受ケ  
ルコトガ出來ナイノデハナイカト思フノ  
モ尙亦利用シ得ルノデアリマス、然ルニ貸  
考ヘニナツテ居リマスカト云フコトヲ伺ヒ  
タイノデアリマス、取敢ヘズ本案ニ付テハ  
ソレダケノコトヲ伺ヒタイト思ヒマス  
○政府委員(永井浩君) 第一ニハ獎學生、  
是ハ貸費生デゴザイマスガ、獎學生ト呼ブ  
コトニ致シマシタ、此ノ獎學生ノ銓衡ニ付  
テドウ云フヤウナ方法ニ依ルカト云フ、全  
ク直接御體験ニ基キマシテノ御親切ナ御心  
配デゴザイマシテ、我々モ此ノ事業ノ一番  
必要ナ點ハ、眞ニ國家有用ノ人材デアル素  
質ヲ、本當ニ公平ニ洩レナク選ビ出セルカ  
ドウカト云フコトガ本事業ノ眼目デアル  
ト思フノデアリマス、ソコデドウ云フ方  
法ニ依ヅテヤリマスカト申シマスト、中等學校ニ  
入ル者ニ付キマシテハ、是ハ各國民學校ノ  
受持教員乃至ハ國民學校長ト云フモノト、  
ソレカラ其ノ國民學校ノ卒業者ガ入りマシ  
タ中等學校ノ受持教員乃至學校長ト云フ者  
カラ、之ヲ縣ノ支部ノ方ニ申出デシムル、  
デ各府縣ニ本育英會ノ支部ヲ置キマシテ、  
支部長ハ府縣知事ヲ支部長ニ致シタイト思  
テ居リマスガ、此ノ府縣知事が支部長デア  
リマスル此ノ府縣ノ支部ニ申出デシヌル、サ

其ノ支部ノ銓衡委員會ト云フモノガゴザイマシテ、此ノ銓衡委員會ハ、是ハソレト、直接關係アル者、或ハ經驗學識アル者ニ依ツテ組織サレタ銓衡委員會デ、一定ノ基準ト考ヘ方トヲ原則的ニ決メマシテ、是デ各府縣ノ支部ニ於キマシテ、第一次ノ銓衡ヲ終ル、デ第一次ノ銓衡ヲ終リマシタモノヲ中央ノ銓衡委員會デ、此ノ各府縣ニアル支部ノ間等ニ於テ不公平等ガアツチハ困リマスノデ、サウ云ツタ點、又ハ多少實施ニ當リマシテモ十分銓衡致シマシテ、此ノ銓衡ヲ經タ者ヲ本會ノ理事會ニ於テ最後ニ理事長ガ決定ヲスルト云フヤウナ段取デ參リタイト思ツテ居リマス、ソレカラ專門學校以上ノ學校へ入りマスル者ニ付キマシテハ、是ハ府縣支部ヲ通サナイ、詰リ府縣知事ヲ支部長ト致ス府縣支部ヲ通サナイデ、直接各學校ノ受持教授乃至ハ學校長ノ所見ヲ附ケマシテ、學校長ヨリ本部ノ中央ノ銓衡委員會ニ申出デヲセシメマシテ、此ノ銓衡委員會デハ一定ノ基準ヲ設ケマシテ銓衡スル、十八年度ニ於キマシテモ、財團法人等ノ銓衡カラ申シマシテモ、大體學業ノ成績ニ依ツテ五種類位ニ分ケ、又人物其ノ他ノ所見ト云フモノモ十分ニ其ノ中ニ受入レマシテ、此ノ五種類位ニ分ケマシタ中カラ順次選擇ヲ致スト云フ風ニ參ツテ居ルノデアリマスガ、大體十八年度ニ於キマシテ各學校カラ推薦ニナリマシタ者モ、相當優秀ナ、詰リ全體ト致シマシテ四分ノ一以上ノ成績ニアリマス者ガ略、大方デアリマス、殆ド中等學校ナンカカラ推薦ガアリマスル者ニ付キマシテハ、隨分良イ、一、二番ト云フモノガ可ナリノ數

デ推薦ヲ受ケテ居ルヤウナ實情デゴザイマスガ、マアサウ云ッタヤウナ標準ヲ以チマシテ、此ノ專門學校以上ノ場合ニ於キマシテハ、中央ノ銓衡委員會ノ議ヲ經マシテ、理事會ニ於テ更ニ審査シ、理事長ニ於テ決定ヲスルト云フ運ビデ參ル段取リニナッテ居リマス、ソレカラ次ニ學資ノ貸與ヲ受ケテ居ル者ガ死亡致シマシタ場合ニ付キマシテハ、先程申シマシタカラ省略致シマシテ、只今ノ御尋ハ、素行上、思想上、乃至ハ學術上不良ニ陥ッタ者ニ對スル監督ハドウスルカト云フ御話デゴザイマス、無論サウ云々タヤウナ場合ニハ、是ハ是正シ得ラレルダケ是正ヲシテヤル、ソレガ輔導デアラウト思ヒマスカラ、輔導ヲ本會トシマシテモ考ヘ、又學校當局ニ對シテ之ヲ委託シテ、十分ニ其ノ輔導ヲ盡サシムルト云フヤウナ處置ニ出デザルヲ得ナイコトト思ヒマスガ、ソレデモ到底成業ノ覺束ナイ者ニ付キマシテ、ハ、無論貨費ノ停止ヲヤルト云フヤウナ處置ニ出デザルベキ手段ダト思ヒマスガ、ソレ常ノ監督ニ付キマシテハ、是ハ先程來色々ニ御話ガアリマシテ御答ヘ申上ゲマンシタ通りニ、親心ヲ以テ親代リト云ッタヤウナ積リデ輔導ヲ致シタイト思ツテ居リマスルノリマスガ、マア何分ニモ數ガ多イコトデゴザイマスノデ、御懸念ノ如クニ斯ウシタ輔導ガ眞ニ能ク行クカドウカト云フ點ニ付キマシテハ、専ラ今後ノ運用ト今後ノ工夫ニ結局要ハ先程御話モアリマシタヤウニ、初メノ鎌衡ノ時ニ餘程念ヲ入レテ十分ニ

素質ノ良イ者ヲ選擇スルト云フコトガ中心デアラウト思ヒマスノデ、ソコニ重點ヲ置キツ、更ニ監督輔導上ノ問題ニ付キマシテハ、今後ニ於キマシテ工夫ヲ盡シテ參リタイト思ツテ居ル次第アリマス、ソレカラ次ニ學資ノ返還ニ付テハ強制手段ヲ用ヒルカドウカト云フコトデゴザイマスガ、大體先程申シマシダヤウニ、本法自身ト致シマシテハ、死亡ハ勿論其ノ他賃費不可能ナル場合ニ於テ、又ハ賃費償還不可能ナル場合ニ於テ、又ハ困難ナル場合ニ於テノ損失ニ付テノ政府ノ補償ト云フコトモ豫定致シテ居リマスルガ如クニ、必ズシモ貸シタモノヲ何デモ彼デモ取立テヨウト云フノデハナクテ、可ナリ裕リヲ持ツタ考ヲ入レテアルノデアリマス、從ツテ之ヲ法律トシテ決定ヲ致シテ置クト云フ必要モ亦生ジテ參ルノデアリマスルガ、併シ是ハ政府ガ本會ニ對シテ臨ム態度デアリマシテ、貸費ヲ受ケタ者ノ側デ考ヘルベキコトデハナイコトハ申ス迄モナインデアリマス、從ツテ法案ノ趣旨トシテハ可ナリ緩ヤカニモ考ヘラレルヤウナ風ニ思ツテ居リマスルケレドモ、實際ノ獎學生側ノ問題トシテハ、是ハドウシテモ返スト云フ態度デナケレバナラヌコトト思ヒマス、其ノ態度ヲソレデハ促進スル爲ニドウ云フ手段ヲ採ルカト申シマスト、是ハ結局矢張リ是等輔導ノ宜シキヲ得ナケレバナラヌ、或ハ獎學生ノ間ニサウ云フ精神ヲ涵養スル爲ニ、團體ト云フヤウナモノヲ作リ上ゲルトカ云ツタヤウナ手段デ、出來ル限り自發的ニ一人モ理由ナキコトニ依ツテ返還ヲ怠ルト云フ

者ノナイヤウナ風ニ、コチラカラ仕向ケテ行クト云フ方法ヲ採ル積リデアリマス、尤モ實際施行致シマシテノ上ニ於キマシテハ、可ナリノ程度ニ於テノ強制手段ト云フモノハ用ヒナケレバ全般ノ示シニナラナイト云フ場合モ生ジテ來ルグラウトモ思ヒマスケレドモ、大體今ノ心持デハサウ云フ風ニ思ツテ居リマス、次ニ此ノ必要ナル施設ノコトニ付テ重ネテノ御毒デゴザイマシタガ、之ニ付キマシテハ、先程モ御答ヘ申シマシタヤウニ、實際今日ノヤウナ状況ニ於キマシテハ、東京デ就学スルト致シマシテモ、又東京以外ノ土地デモサウデアリマスケレドモ、第一泊ル場所ガナイ、幾フ金ヲ貸シテ貰ツテモ、アノ程度ノ金デハ、實際身寄カ、特ニ知合ノ家デモナケレバ居ル場所ガナイト云ツタヤウナ事例ガ可成リアルヤウニ聞イテ居リマス、斯ウシタ場合ニ、是ハ宿舎ヲ一ツ本會ガ持ツテ、サウシテ是等ノ者ヲ世話シテヤルト云フヤウナ必要モ將來ニ當ツテハ起ツテ來ルノチャナカラウカト云フコトガマア主タルコトデアリマスノデ、其ノ一例ダケヲ申シタノデアリマシタガ、併シ同時ニ只今モ御話ガアリマシタヤウニ、實際今ノ學生ノ現狀カラ申シマスト、食事ヲ外食致スト云フコトニ致シマシテモ、ナカノ一時間ノ如何ニ依リマシテハ、又時間ガ偶々都合ガ附イテモ、可成リ方々食べ歩クト云ツタヤウナ事例モナイデモナイト思ハレルノデアリマス、何シロ食事ノ問題等ニ付テハ、可成リ學生等ガ深刻ニ惱ンデ居ル所モアルト思ハレルノデアリマシテ、是等ニ對シテ若シソレダケノ收入アリ経費ガ許シマスナラバ、或程度ノ食事ノ世話、先程モ御話ノ通リ食堂ト云ツタヤウナモノヲ考ヘレバ考

得ラレルデヤナイカ、其ノ節御心配ノ如クニソコラハ獎學生ダケニ其ノモノヲヤッテ、外ノ者ニナイノハ困ルヂヤナイカト云ツタヤウナ御懸念モアルノデアリマスガ、ソレハ御尤モデゴザイマシテ、サウ云ツタヤウナ場合ニ、獎學生ダケヲ他ノ學生ヨリモ峻別シテ、ソレヲ特ニ可愛ガルト云ツタヤウナ弊ニ陷ルガ如キ施設ヲ特別致スト云フコトハ思想上モドウカト恩ヒマスノデ、假ニサウ云フヤウナ食堂ノ如キヲ經營スルコトガアリマシテモ、是ハ學生誰モガ行ッテ、其處デ食ヘルト云ツタヤウナ風ニナラナケレバナラナイコトダト思ヒマスガ、併シサウ具體的ニ申シマスト、如何ニモ本會ガサウ云フヤウナ食堂ナリ寄宿舍ナリヲ直チニ經營スルト云フヤウナ風ニ御取リニナル虞ガアリマスルノデ、特ニ申上ガナイ方ガ宜イクトモ思ツクノデアリマスガ、トモアレ、是ハ先程モ御話ガアリマシタ如クニ、若シ本會ガ將來斯ウシタヤウナ事業ヲヤラウト云フ場合ニ、是ハヤレルダケノ法的ナ準備ハ、用意ハ規定致シテ置イタ方ガ宜イデヤナイカ、端的ニ申シマスレバ、サウ云ツタヤウナ意味合デ茲ニ規定ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、當面ニ本會ガ直チニ斯ウシタ附帶事業的ナコトニ迄手ヲ伸バシテ行クト云フ積リハナイノデアリマシテ、豫算トシマシテ國庫カラ支出致シマスルモノモ、全ク此ノ貸費ニ對スル利子、ソレカラ事務費、ソレカラ政府ガ保證致シマスノハ、預金部ノ貸付及ビ元本ノ償還保證ト云フコトニ限局サレテ居ル次第アリマス、其ノ點ヲ申上ゲテ置キマス

○委員長（子爵野村益三君）モウ少シナラ  
宜シウゴザイマス  
○入江貫一君 ソレデハ、今色々シイ御  
説明ヲ戴イテ誠ニ有難ウゴザイマス、能ク  
分ツタ點モアリマスガ、尙念ノ爲ニ伺ヒタイ  
ノハ、第一ノ獎學生ノ選定デアリマスガ、  
一定ノ基準ヲ設ケテ推薦若シクハ、何委員  
會トカ仰シヤイマシタガ、委員會ヲ設ケテ  
鄭重ニ扱フト云フコトデアリマス、其ノノ  
定ノ基準ト申シマスノハ、例ヘバ學業ノ點  
數トカ云フヤウナコトハ基準ハ或點迄設ケ  
ラレマセウガ、品行ノ基準トカ思想ノ基準  
トカ云フヤウナコトニ付テ、ドウ云フ風ニ  
一定ノ基準ヲ御設ケニナリマスカ、ソレモ  
チヨット了解シ兼ネルノミナラズ、其ノ學校  
ノ受持ノ教員若シタハ校長ナゾガソレ等ノ  
コトヲ申出シテ、アト採擇スルモノハ直接  
ニ其ノ學生八見モシナイシ知リモシナイト  
云フ人ニナルデアラウカト思ヒマス、ナカ  
ナカ之ヲ決定スルノニハムヅカシイコトデ  
ハナイカト存ジマス、且先程モ申シマシタ  
ト云フ御説明ヲ伺ツテ安心ラシタイト思ツタ  
ノデアリマス、誇クハ申シマセヌ、御確信  
ガナイノニ斯ウ云フ案ヲ御作リニナルコト  
ハナイト思ヒマス、十分御確信ガアルモノ  
ト信賴致シマシテ、ソレニ依ツテ安心ラシタ  
イト存ズルノデアリマス、ドウカ、ヤッテハ  
見タガドウモ工合ガ悪イ、弊害ガ起ツタ、ト  
マスガ、御願ラシタイト考ヘルノデアリマ

ス、監督輔導、詰り學生ノ監督輔導ヲ先程御説明ガアリマシタ、勿論監督輔導ヲナサルコトノ必要ナコトハ明カデアリマスガ、私ノ伺ヒマシタノハ、ソレガ全國的ニ公平ニ同ジ標準デ行ハレルカ否カ、斯ウ云フコトヲ伺ッタノデアリマス、是モ併シ蛇足ノヤウナ質問デアラウカト存ジマスガ、是モ當局ノ御確信ニ信頼フシタイト考ヘテ居リマス、最後ノ點デアリマス、償還不能ト云フモノニ對シテ國家ガ之ヲ補償スルコトハ御説明ニ依ツテモ明カデアッテ、又サウアラウカト考ヘルノデアリマス、償還困難、困難ト云フ程度ガ甚ダムヅカシイノデアリマス、極ク僅カナ私ノ經驗ニ依リマシテモ、モウ少シ生活ノ程度ヲ落シタラ、此ノ位ノ償還ハ何デモナイグラウト思フ場合モアリマス、併シ當人ハナカ／＼切詰ヌテ生活シテ居ルカラ、サウ云フ餘裕ガナイト云フノモアリマス、又第三者カラ見レバ、其ノ位ノ償還ハ出來ルグラウト思フニ拘ラズ當人ノ主觀ナカ／＼サウハ行カヌト云フ場合モアルノデアリマス、サウ云フモノハ償還シ得ルモノハ悉ク償還スルヤウナ態度ニ出ルヤウニ、御指導ニナリ御輔導ニナルト云フ御考ハ誠ニ結構デアリマスガ、其ノ標準ハ、償還ヲ免除スルカ否カト云フ標準及ビ事實ハ施設デアリマスガ、繰返スヤウデアリマスガ、寄宿舎ノ如キハ想像ガ出來ルノデアリマス、其ノ外ニ強ヒテ想像スレバ、食堂デアルトカ、圖書館デアルトカ云フモノデアラウ、先程モ申シマシタガ、是ハ其ノ獎學生

○

入江貫一君 今ノ御答ニ付テ多少伺ッテ

